

電気工事店様へ

⚠警告



配線工事は関連する法令、規定に従い必ず有資格者が行うこと

必ず実行

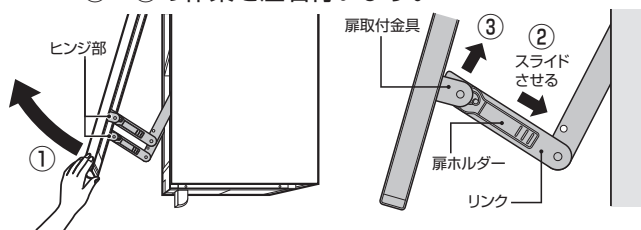
接続や固定が不完全の場合は発煙や火災がおこるおそれがあります。

1 電気配線

1

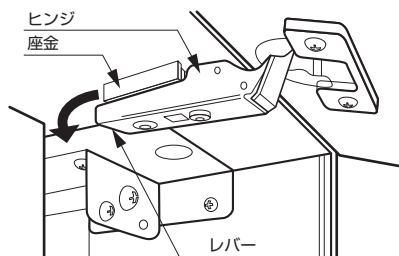
リンクを扉からはずします

- ①扉を手前に開きます。
(扉は約13cm程度しか開きません。)
- ②扉ホルダーの中央付近を持ち、スライドさせて扉取付金具からはずします。
- ③リンクを上方に移動させてはずします。
②～③の作業を左右行います。



2

扉上部にある丁番後部のレバーを下げて扉をはずします。



※扉の取付けは順番が逆になります。

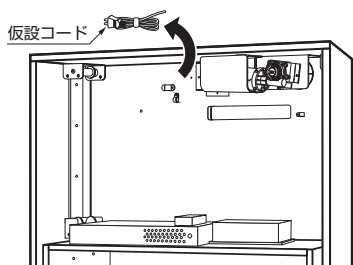
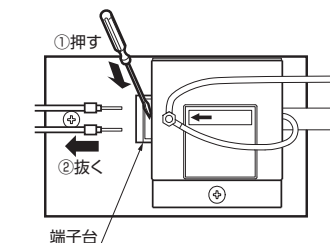
3

仮設電源コードを取り出し、コンセントに差し込みます。電源スイッチをONにして、▼下降スイッチを押して、昇降棚を下端まで下降させます。

4

コンセントから仮設電源コードを抜き、端子台より仮設電源コードをはずします。

※仮設電源コードは破棄してください。



5

電源コード、アース線の接続

- 電源コード、アース線を本体内に引き込みます。

⚠警告

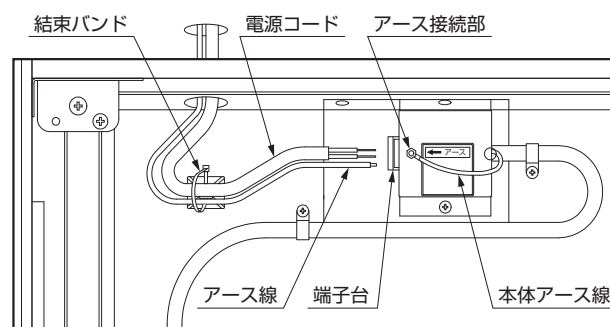


禁止

電源コードやアース線が昇降ベルトと金属部品の端面に触れない

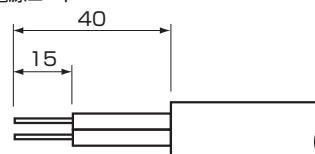
コードが傷付き火災や感電の原因となります。

- 電源コード、アース線が長い場合はカットしてください。
- 電源コード、アース線は結束バンドの輪の中を通してください。
- 電源コードはVVFケーブル(φ1.6またはφ2.0)を使用し、被覆部まで確実に差し込んでください。接続後、コードを引っ張って接続が確実かどうか確認してください。
- アース線は先端に4mmねじ用の丸形圧着端子をつけ、緩まないようナットで確実に締め付けてください。
- 電源コード、アース線の配線が終わりましたら結束バンドを締め付けて、固定してください。
※結束バンドの固定は水漏れによる漏電と抜け防止のためです。



<皮むき寸法>

- 電源コード

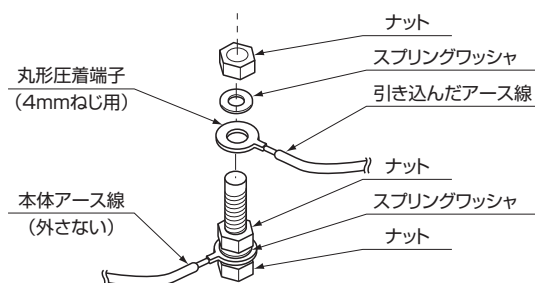


- アース線



裏面につづく

5 のつづき <アースの接続>



6 扉の丁番を座金に差し込み扉を取付けます。 「①電気配線②」を参照。

お願い

内部状態を確認

- 丁番が扉、座金にガタツキなく取付けてあるか確認する。
- 電源コード、アース線が昇降ベルト、金属部品の端面に触れてないか確認する。
- 電源コード、アース線が結束バンドで固定されていることを確認する。

7 扉にリンクを取付けます。 「①電気配線①」を参照。

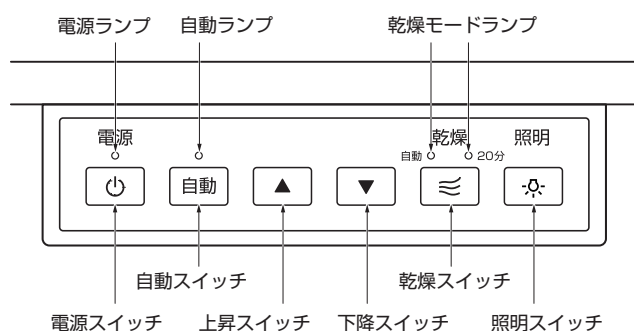
2 設置完了後の確認

- 元電源（室内ブレーカ）を「ON」にします。

1 取付け状態の確認

- 製品にグラツキなく、取付けてあることを確認する。
- 扉の傾き、浮きがないことを確認する。
- 扉が固定され、開かないことを確認する。

2 昇降動作の確認



- 電源スイッチを押します。
電源ランプが点灯します。

● 下降動作の確認

- ① 下降スイッチを押すと、昇降棚が下降します。
- ② 下降スイッチから手を離すと停止します。
- ③ 下端まで下降すると自動で停止します。

● 上昇動作の確認

- ① 上昇スイッチを押すと、昇降棚が上昇します。
- ② 上昇スイッチから手を離すと、停止します。
- ③ 自動スイッチを押すと自動ランプが点灯し、続けて上昇スイッチを押すと、上端まで自動で上昇します。

※ 自動スイッチON後、約2秒で自動ランプが消灯し、自動スイッチはOFFになります。また、上端まで上昇後もOFFとなります。

2 のつづき

● 乾燥動作の確認

- ① 乾燥スイッチを一回押すと乾燥ランプが点灯し、排気口（扉下部）から温風が出ます。
 - ② 乾燥スイッチをもう一回押すと20分ランプが点灯し、更に押すとランプが消灯し排気口（扉下部）からの温風が止まります。
- ※ 昇降棚が下がっている状態では乾燥スイッチは入りません。

● 照明点灯確認

照明スイッチを押すと照明が点灯します。再度、照明スイッチを押すと消灯となります。